

整理番号 06110

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Nickel Combustion Boat**

ニッケル燃焼ボート

販売者情報

会社 **LECO ジャパン合同会社**住所 **〒105-0014****東京都港区芝2丁目13番4号****住友不動産芝ビル4号館**担当 **SDS 担当者**電話番号 **(03) 6891-5800** FAX 番号 **(03) 6891-5801**

製造者情報

会社 **LECO Corporation**住所 **3000 Lakeview****St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.**

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 : 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B

呼吸器感作性 区分 1

皮膚感作性 区分 1

生殖細胞変異原性 区分 2

発がん性 区分 2

生殖毒性 区分 1B

特定標的臓器毒性（単回暴露）区分 1（呼吸器、腎臓）

区分 2（全身毒性）

特定標的臓器毒性（反復暴露）区分 1（呼吸器）

ラベル要素

絵表示：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報： 眼刺激

吸入するとアレルギー、ぜん息または呼吸困難を起こすおそれ
アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ
遺伝子疾患のおそれの疑い
発がんのおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
呼吸器、腎臓の障害
全身毒性の障害のおそれ
長期または反復暴露による呼吸器の障害

注意書き：【安全対策】

使用前に取扱説明書を手に入ること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
換気が十分でない場合には、適切な呼吸用保護具を着用すること。
適切な個人用保護具を使用すること。
環境への放出を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
粉じん、蒸気、ヒューム、スプレーを吸入しないこと。

【応急措置】

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う事。コンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
皮膚に付着した場合、皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
吸入した場合、呼吸が困難な場合には、新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
吸入した場合、呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
ばく露した場合、医師に連絡すること。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物				
化学名	ニッケル	クロム	鉄	マンガン	銅
成分および含有量(wt%)	> 72	14 - 17	6 - 10	<1	<0.5
化学式又は構造式	Ni	Cr	Fe	Mn	Cu
官報公示整理番号					
化審法	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
安衛法	418	142	非該当	550	379
PRTR 法	1 種 308	1 種 87	非該当	1 種 412	非該当
C A S No.	7440-02-0	7440-47-3	7439-89-6	7439-96-5	7440-50-8
国連分類及び国連番号	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当

マンガンの含有量は 1%未満な為、安衛法特定化学物質（第二類）にはあたらない。

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、症状が継続する場合は医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水、石鹼ですぐに洗い流す。症状が継続、悪化する場合は医療機関に連絡する。
目に入った場合	すぐに多量の水で洗い流し、15分以上続ける。刺激がひどくなり、続くようなら医療機関に連絡する。
飲み込んだ場合	医師に相談する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	入手不可

5. 火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	入手不可
火災時の特有の危険有害性	該当なし
消火を行う者の保護	自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	異常な火災、爆発危険性は報告されていない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及	通常の産業衛生を超える特別な予防措置は必要でない。本製品の
-----------------	-------------------------------

び緊急時措置	取り扱い時の個人の保護については8項を参照する。
環境に対する注意事項	環境への放出を防ぐ
封じ込め及び浄化の方法及び機材	ダストを発生させずに集めて廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	産業衛生に気を配る。
安全な保管条件	乾燥した場所に保管する。

8. 暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA Table Z-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値	形状
クロム (CAS 7440-47-3)	PEL	1 mg/m ³	
銅 (CAS 7440-50-8)	PEL	1 mg/m ³	ダスト及びミスト
		0.1 mg/m ³	フューム
マンガン (CAS 7439-96-5)	Ceiling	5 mg/m ³	フューム
ニッケル (CAS 7440-02-0)	PEL	1 mg/m ³	

US. ACGIH Threshold Limit Values

物質	タイプ	値	形状
クロム (CAS 7440-47-3)	TWA	0.5 mg/m ³	
銅 (CAS 7440-50-8)	TWA	1 mg/m ³	ダスト及びミスト
		0.2 mg/m ³	フューム
マンガン (CAS 7439-96-5)	TWA	0.1 mg/m ³	吸引性粒子
ニッケル (CAS 7440-02-0)	TWA	1.5 mg/m ³	吸引性粒子

US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards

物質	タイプ	値	形状
クロム (CAS 7440-47-3)	TWA	0.5 mg/m ³	
銅 (CAS 7440-50-8)	TWA	1 mg/m ³	ダスト及びミスト
マンガン (CAS 7439-96-5)	STEL	3 mg/m ³	フューム
	TWA	1 mg/m ³	フューム
ニッケル (CAS 7440-02-0)	TWA	0.015 mg/m ³	

生物学的限界値	生物学的暴露限界値は設定されていない。
設備対策	十分な換気を行う。
保護具	

眼/顔の保護 サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護	
手	適切な耐薬品保護手袋を着用する。
その他	特別な保護具は必要ない。
呼吸器の保護	この金属を取り扱う際に暴露限界値を超える場合は保護具を着用する。
熱的危険	必要に応じて適切な熱保護衣を着用する。
一般的な衛生事項	本製品の私用後、食事をする前に手を洗う。産業衛生や安全に気を配る。

9.物理/化学的性質

物理状態	
	形状 固体
	色 ライトグレー
臭い	なし
融点・凝固点	>1400°C (推定)
沸点又は初留点及び沸騰範囲	入手不可
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可
動粘性率	入手不可
溶解度	入手不可
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	入手不可
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10.危険性情報

反応性	通常の使用，保管，輸送下では安定で反応性はない。
化学的安定度	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	知られていない。
避けるべき条件	入手不可

混触危険物質	入手不可
有害な分解生成物	有害な分解生成物は知られていない。

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	通常の条件下での使用において健康有害性は予期されない。
皮膚	通常の条件下での使用において健康有害性は予期されない。
眼	通常の条件下での使用において健康有害性は予期されない。
飲み込んだ場合	通常の条件下での使用において健康有害性は予期されない。
物理的、化学的、有害性特性に 関連した症状	入手不可
毒物学的影響	
急性毒性	入手不可
皮膚の腐食性/刺激性	入手不可
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼刺激
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	吸入するとアレルギー/ぜん息または呼吸困難を起こすおそれ
皮膚感作性	アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ
生殖細胞変異原性	遺伝子疾患のおそれの疑い
発がん性	発がんのおそれの疑い
IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity	2B ヒトへの発がん性の疑い (ニッケル CAS7440-02-0)
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
US. National Toxicology Program(NTP) Report on Carcinogens	ヒトへの発がん性が十分疑われる。 (ニッケル CAS7440-02-0)
生殖毒性	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	呼吸器、腎臓の障害 ・ 全身毒性の障害のおそれ
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	長期または反復暴露による呼吸器の障害
誤えん有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性

製品	種	結果
クロム (CAS 7440-47-3)		
水生		

Crustacea	EC50	Water flea (Daphnia magna)	0.01 – 0.7 mg/l, 48h
Fish	LC50	Carp (Cyprinus carpio)	14.3 mg/l, 96h
銅 (CAS 7440-50-8)			
水生			
Crustacea	EC50	Water flea (Daphnia magna)	0.036 mg/l, 48h
Fish	LC50	Carp (Cyprinus carpio)	0.0319-0.0544 mg/l, 96h
鉄 (CAS 7439-89-6)			
水生			
Fish	LC50	Channel catfish (Ictalurus punctus)	> 500 mg/l, 96h
マンガン (CAS 7439-96-5)			
水生			
Crustacea	EC50	Water flea (Daphnia magna)	40 mg/l, 48h
銅 (CAS 7440-50-8)			
水生			
Crustacea	EC50	Water flea (Daphnia magna)	1 mg/l, 48h
Fish	LC50	Carp (Cyprinus carpio)	2.923 mg/l, 96h
残留性/分解性		知られていない。	
生態蓄積性		データなし	
土壤中の移動性		データなし	
オゾン層への有害性		入手不可	
その他の有害影響		入手不可	

13. 廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
汚染容器	入手不可

14. 輸送上の注意

本製品は DOT, IATA, IMDG において危険品として規制されていない。

15. 適用法令

労働安全衛生法：名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9）

化学物質管理促進法 (PRTR 法)：施行令第 2 条別表第 1（第一種指定化学物質）

(3 項参照)

16. その他の情報

参考文献 本製品の英文 SDS(101514) : LECO Corporation
JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、
作業場内の表示および安全データシート
化学便覧 : 丸善
職場のあんぜんサイト : 厚生労働省
NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構
GHS 混合物分類判定システム : 経済産業省

作成：平成 30 年 4 月 17 日

改訂：令和 4 年 3 月 3 日 (法令見直し、2019 年版 JIS 対応)

令和 5 年 4 月 1 日 (法令見直し)

* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。